



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>



新弓削高校がスタートしております！

出会いと別れ

3月末をもって4名の教員が退職・転任されました。詳しくは弓削高校HPに載せております。弓削高だよりをご確認ください。



4名の先生方との別れは名残惜しいですが、4月1日から新たな先生方をお迎えし、令和4年度の弓削高校がスタートしております。



今年度も弓削高等学校は地域に開かれた学校づくりに努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

新入生30名が入学しました！

4月7日に弓削高等学校入学式を実施いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、短縮された式になりましたが、新たな門出を迎えた1年生30名は晴れ晴れとした表

情で式に臨んでいました。今年度は全校生徒79名でスタートいたします。活気あふれる生徒の活動を、ぜひHPなどでご確認ください！



島親募集！

チームで休日に食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡

チーム

弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>



優秀なビジネスモデルに賞を授与

四国大会で「グランプリ賞」、全国大会で「ナイスアイデア賞」を受賞

3月17日(木)、18日(金)全国大会「Japanビジネスデザイン発見&発表会」が神田明神ホールで開催されました。本大会の「キャンパス部門」で、ユニークなアイデアに与えられる「ナイスアイデア賞」を受賞しました。



Japan大会の「キャンパス部門」には全国各地から予選会でグランプリなどに輝いた19チームが参加しました。5分間のビデオ発表と1分間のプレゼン、質疑応答によって審査が行われ、見事「ナイスアイデア賞」を受賞しました。

本校代表のチーム『離島工学推進隊』は、ライフジャケットを車のインテリジェントキーのように着用していないと、ボートのエンジンを始動できない仕組みを提案し、海上での安全と安心を守るシステムを開発しました。

令和3年度卒業式および修了式

3月12日(土)電子機械工学科・情報工学科卒業式および専攻科(生産システム工学専攻)修了式を挙行了しました。電子機械工学科卒業生46名、情報工学科卒業生42名および専攻科(生産システム工学専攻)修了生8名に卒業証

書・修了証書が授与されました。今年度も昨年度と同様に、新型コロナウイルス感染予防のため、卒業生、修了生、保護者および教職員のみでの出席としました。石田校長からは、「未来を見据え、自分の進むべき道を見失うことなく、今を大切に生きて、地球に優しい技術者になってください」と式辞が述べられました。卒業生、修了生たちは弓削商船高専での思い出を胸に、新しい舞台への第一歩を力強く踏み出しました。



島おこし協力隊活動報告

愛媛県と公益財団法人えひめ産業振興財団が主催するビジネスプランコンテスト「EGFアワード」で、2021-2022年度の優秀賞を受賞しました。

このビジネスプランコンテストでは、「愛媛県の地域資源を活かし、地域課題を解決する」という観点が重視されます。コンテストに参加したことにより、審査員の先生方や創業サポーターの皆さま、そして私と同じく応募した創業者からご意見や刺激をいただき、プランをブラッシュアップする機会に恵まれました。

私は、本年度末に迫った島おこし協力隊の任期終了後にも上島町で定住するため、創業準備をすすめています。これまでずっと、旅をつづけるため、旅先で調査し取材する仕事をしてきました。そろそろ一時的に

ビジネスプランコンテストで入賞！

訪れるゲスト(風の人)の立場から、旅する人を迎えるホスト(土の人)の立場に移りたいという想いが募り、ゲストハウスの開業が次の目標となりました。「EGFアワード」に提出したビジネスプラン名は、『瀬戸内のいくつもの離島で暮らす旅』を提供するゲストハウス展開です。「観光振興」、「増加する空き家」といった地域課題の解決に向けて、上島町の「離島環境」と「空き家」を活用します。「離島環境」と「空き家」はともに、デメリットであり課題となりますが、利活用可能な魅力や資源ともなり得ます。まずは弓削島でゲストハウス1軒をオープンさせます。将来的には空き家を活用して、同一ブランドで数軒を増やしたいと計画しています。

島々にゲストハウスを展開するこ

とにより、これらを拠点として島々を巡る滞在型のアイランド・ホッピング・ツアーが可能となります。またワーケーション利用では、滞在する場所を変えることにより、リフレッシュして仕事に取り組めるのではないかと考えています。

夏前ころから改修作業に入る予定です。地域の皆さまにはあらためて、ご挨拶にうかがわせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



島おこし協力隊 平田浩司

島おこし協力隊活動報告(公営塾)

「新年度が始まりました！」

弓削高校では4月7日に入学式と始業式を行い、令和4年度がスタートしました！

今年度は30名の新入生が加わりました。内訳は、岩城中から9名、弓削中から13名、因島南中から5名、県外からの地域みらい留学生が3名です。1年生は3学年で一番の大所帯クラスとなり、全校生徒は79名となりました。

町内進学率は47.5%と昨年度の51.4%から3.9%減少となったことは少し残念ではありますが、それでも30人台で新学期スタートを切れたことはとても喜ばしいことです。

給食が始まったり岩城橋が開通したことで、生徒の通学習慣が変わったりと何かと変化の多い年度。こ

れからどんな1年になるか、講師一同楽しみます。

ここで春休みの活動を少しご紹介します。1つ目、卒業生による青空マルシェを開催しました。プロジェクトメンバーが第二教室で手作りクッキーとフルーツ飴の販売とシーグラスを使った工作ワークショップをしました。町内の子どもたちやいつも塾を見守ってくれている方々がたくさんいらしてくれてメンバーにとってもよい思い出になったようです。

2つ目、終業式の日には塾生が全員集まって納会を行いました。令和3年度を振り返って、①自分を褒めたいところ、②次年度頑張りたいこと、③ほかの塾生の褒めたいことや感謝の気持ちの3つを個人ワークで

考えてもらいました。初めての取り組みでしたが、みんな楽しそうに参加してくれて嬉しかったです。

次号では、今年度着任した新しい講師の大西健太郎さんに自己紹介をしてもらいます。乞うご期待！

「ゆめしま未来塾ブログ更新中！」

<https://sites.google.com/view/meshima-miraijuku/>



ゆめしま未来塾
栗石まどか